

- 問1 江戸幕府がキリスト教の広まりを防ぐために、貿易する相手を制限し、日本人の海外への行き来を禁止した政策を何といいますか。
- 問2 日本町は、どのような貿易が盛んだったところに東南アジア各地につくられましたか。
- 問3 豊臣秀吉が朝鮮へ兵を送ったのは、どこを国を征服しようとしたからですか。
- 問4 江戸時代に、武士の子どもたちが学ぶために、それぞれの藩につくられた学校を何といいますか。
- 問5 土佐藩（高知県）の出身で、対立していた薩摩藩と長州藩の仲立ちをして、薩長同盟を結ばせることに協力した人物はだれですか。
- 問6 江戸時代に、古くからの日本人の考え方を知ろうとする学問を研究し、『古事記伝』を完成させた人物はだれですか。
- 問7 島原・天草一揆が起きたあと、幕府がキリスト教に対する取り締まりを以前よりも厳しくしたのはなぜですか。
- 問8 江戸幕府が「武家諸法度」を定めた、一番の目的は何ですか。
- 問9 江戸時代に千歯こきや備中ぐわなどの農具が改良されたことで、農業にはどのような効果がありましたか。
- 問10 江戸時代に、人形浄瑠璃や歌舞伎の脚本を多く書いた人物はだれですか。
- 問11 1549年に日本にキリスト教を伝えた宣教師のフランシスコ・ザビエルは、どこを国の人ですか。
- 問12 織田信長と豊臣秀吉という2人の武将が活躍した時代のことを、何時代といいますか。
- 問13 1549年に、スペイン人の宣教師フランシスコ・ザビエルによって日本に新しい宗教が伝えられたできごとを何といいますか。
- 問14 今川義元を破って室町幕府をほろぼし、天下統一を進めた戦国大名はだれですか。
- 問15 江戸時代に改良され、農業の生産力を高めるのに役立った「千歯こき」や「備中ぐわ」は、どのような目的で使われた道具ですか。
- 問16 徳川家康が1603年に朝廷から「征夷大將軍」に任命されたことには、どのような意味がありますか。
- 問17 南蛮貿易で、日本に宣教師や貿易船を送り、生糸や鉄砲、ヨーロッパの進んだ文化をもたらした国はどこですか。
- 問18 1600年に、徳川家康が石田三成率いる豊臣氏の軍を破った戦いは何ですか。
- 問19 前野良沢らとともに、オランダ語の医学書をほん訳して『解体新書』を出版した人物は誰ですか。
- 問20 徳川家康が江戸に幕府を開いてから、幕府がたおされるまで続いた江戸時代は、およそ何年間ありましたか。
- 問21 鎖国が行われていたとき、出島に置かれて貿易を行ったヨーロッパの国の商館はどこですか。
- 問22 織田信長が今川義元を破ったことで知られる、戦国時代の有名な戦いは何ですか。
- 問23 江戸時代に、日本全国を測量して歩き、とても精密な日本地図をつくった人物はだれですか。